

## 競技注意事項（大会申合わせ事項）

### 1. 競技規則について

2016 IPC Athletics 競技規則 2016-2017 並びに本大会申合わせ事項により実施する。

### 2. 練習(ウォーミングアップ)について

- (1)車いすトラック種目(補助陸上競技場1、2レーン及び園内場外の大型表示板付近から、  
第2ゲートまでの約200mとする)
- (2)立位トラック種目(補助陸上競技場4、5、6レーン)
- (3)跳躍種目(補助陸上競技場)
- (4)投てき種目(投てき場)
- (5)両日ともエキシビジョンとして招待リレーが組まれているため、ウォーミングアップ時には安全に注意すること。

### 3. 競技用靴について(競技規則6条2・3・4・5・6参照)

競技場は全天候舗装であり、スパイクのピンの数は11本以内で、長さは9mm以内とする。ただしやり投・走高跳の場合は12mm以内とする。

### 4. 競技者の招集方法について

- (1)招集所は本競技場屋内練習場(第4ゲート付近)に設ける。
- (2)招集の方法は、下記の招集開始時刻に招集所に集合し、審判員からチェックをうける。

| 種目      | 招集開始時刻      | 招集完了時刻 |
|---------|-------------|--------|
| トラック競技  | 競技開始時刻の30分前 | 20分前   |
| フィールド競技 | 競技開始時刻の40分前 | 30分前   |

- (3)招集所では胸・背・腰のナンバーカード、スパイク、衣類・バックなどの商標の確認とチェックを受ける。また、携帯電話等、競技規則7条3(b)に関わる機器は競技場内に持ち込むことはできない。
- (4)棄権する場合は、直ちに棄権届を大会受付に提出すること。棄権届が提出されず、招集時刻に遅れた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。この場合は、次の種目からの出場はできないものとする。(競技規則5条3)
- (5)リレーのオーダー用紙は、招集開始の1時間前までに招集所に提出すること。

## 5. ナンバーカードについて

- (1)ナンバーカードは、2枚配布する。(胸・背用)(競技規則第6条7・8を厳守)
- (2)ナンバーカードは、交付された大きさのまま付けること。走高跳は胸・背いずれかに付けるだけでよい。(車いす競技者は背用を車いすまたは投てき台の後部につける)また、車いす競技者にはヘルメット用のナンバーカードも配布するので前面に付けること。
- (3)トラック種目では、配布した腰ナンバーカードを右腰に確実に付けること。(車いす競技者はヘルメット右側面に付けること)。

## 6. 競技について

- (1)トラック競技はすべて写真判定装置を使用する。
- (2)トラック競技においてはIPC Athletics競技規則17条のとおり、1回目の不正出発で失格となることを充分理解しておくこと。
- (3)風速を計測する種目においては、風が追い風2mを超えた場合は未公認記録となり、参考記録とする。
- (4)トラック競技のレーン順は、プログラム記載順による。
- (5)Raza ポイントシステムは使用しない。

## 7. 競技場への入退場について

- (1)招集所からの競技場への入場および競技終了後の退場は、競技役員の指示による。**退場はフィールド種目も含め全員ミックスゾーン(第1ゲート付近に設置)を通過すること。**
- (2)競技場への入館はIDカード携行者のみとする。

## 8. 更衣室及び選手控え所

- (1)選手更衣室は、本競技場メインスタンド1階に用意されている。
- (2)更衣室内のシャワー室も使用可能である。
- (3)トレーナブースはバックスタンド側雨天練習場に設置されている。(強化選手は本競技場1階)
- (4)貴重品及び荷物は各自で管理すること。万一の事故があっても責任は負わない。

## 9. 表彰について

- (1)男女別種目別の優勝者には記念品を授与する。なお、8位までに入賞した競技者は表彰状を準備する。
- (2)世界記録、アジア記録、日本記録を樹立した競技者には別途記念品を授与する。